

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	持続可能な開発委員会拠出金(多数国間環境条約遵守・実施促進基金拠出金)(任意拠出金)		<b>担当部局庁</b>	国際協力局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成13年度		<b>担当課室</b>	地球環境課		課長 杉中 淳		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第3		<b>関係する計画、通知等</b>	第47回国際連合総会決議47/191(1992年)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	多数国間環境条約の事務局等への拠出により、締約国会議や関連会合の開催の支援や、条約事務局や国際機関による能力形成のためのセミナーの開催や個別プロジェクトの実施の支援を行い、多数国間環境条約の遵守及び実施を促進する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	多数国間環境条約の遵守及び実施を促進するためには、すべての締約国の参加による締約国会議や関連会合の開催が不可欠であるところ、我が国は、開発途上国の代表の出席を財政的に支援するほか、条約の遵守及び実施の促進のための会合の開催経費を負担することにより、締約国会議や関連会合の開催を支援する。また、条約事務局や国際機関は、開発途上国による条約の遵守及び実施を促進するため、能力形成のためのセミナーの開催や個別プロジェクトの実施を行っているところ、我が国は、これらについても財政的に支援する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	34	31	28	30	30	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	34	31	28	30	30		
	執行額	34	31	28				
執行率(%)	100%	100%	100%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	開発途上国による複数の環境条約への参加が促され、途上国による環境条約の遵守及び実施促進に貢献した。	成果実績		条約数	9	9	7	
		達成度	%					
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	本件拠出金を用いて、複数の環境条約の締約国会合の開催支援、環境条約の遵守・実施のための能力構築、環境条約の事務局による条約の遵守・実施促進のためのプロジェクト等を行っている。	活動実績 (当初見込み)		条約数	9	9	7	-
				( ) ( )				
<b>単位当たりコスト</b>	複数の環境条約への途上国参加経費、プロジェクト実施経費のため単位当たりコストは算出不可。		算出根拠					
<b>平成23 (単位:千円) 年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	持続可能な開発委員会拠出金(多数国間環境条約遵守・実施促進基金)	30,010	30,010					
	計	30,010	30,010					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>各年度における具体的な拠出案件の選定及び拠出額の決定においては、その年度における国際社会のニーズなどを十分考慮し、我が国の拠出の効果が大きくなるように努める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			